

2025年（令和7年）

1月号

No.231

広報

よしか



第30回UBEビエンナーレ吉賀町賞受賞作品決定！

10月26日（土）、表彰式において吉賀町賞受賞作品が発表されました。

28か国183点の応募があり、一次審査を通過した15点の中から選ばれました。

作者の佐藤一明先生は札幌市在住の方で、ご自身が飼っておられる犬を見ていて「色々なことを訴えてくるこの表情を作品にしてみたい」と思われたことから出来た作品だと、お話しをしてくださいました。

受賞作品『見てくる犬』は、UBEビエンナーレ彫刻の丘に設置されていますので、是非本物に会いに行ってみてください。

何かを言いたそうな顔がとても可愛い作品です☆

作 品 名：見てくる犬

写真提供元：「出典：第30回UBEビエンナーレ出展作品集より」



町発展を後押し 敬意と感謝



11月3日（日）、令和6年度吉賀町表彰式・吉賀町感謝状贈呈式が吉賀町役場本庁舎で開催されました。受賞された皆様には、深い敬意と感謝を申し上げます。

<前列左より>

高田 翼さん 板村 マツノさん
齋藤 善登さん 飯島 献一さん

吉賀町功勞 表彰式

功勞表彰では、各分野で町の振興発展に尽力された個人5名と1団体が受賞されました。

町の行う事業に尽力し、又は公務に協力し、成績顕著な方

齋藤 幹子	固定資産評価審査委員会委員として、公正な固定資産の審査及び評価に貢献されました。
三井 利民	農業委員会委員として、農地利用の最適化に取り組み、地域農業の発展に貢献されました。

産業、経済、福祉、教育、文化、スポーツその他各般の振興発展に特に功勞があった方

宗内 コトミ	七日市子育てサロンボランティアとして、利用者の方々へ安心できる対応、声掛けを行い、ボランティア活動に貢献されました。
板村 マツノ	調理ボランティアとして、配食サービスを実施し、人数が足りない時には率先してボランティア活動に貢献されました。
齋藤 善登	配食ボランティアとして、利用者の方々の安否確認、話し相手等をしながら、率先してボランティア活動に貢献されました。
医療法人橘井堂	吉賀町の医療・介護体制の再構築の実現に貢献され、「よしか病院」等の開設に向けて尽力されました。

吉賀町感謝状 贈呈式

町の事業やご寄贈を通じて住民福祉等に貢献された個人2名と1団体が贈呈の対象となりました。

飯島 献一	吉賀町の医療提供体制の構築及びよしか病院の開設に貢献
一般社団法人益田青年会議所 理事長 高田 翼	吉賀町へご寄附
加藤 那菜	吉賀町のスポーツ振興に寄与

(敬称略・順不同)



<齋藤 幹子さん>



<宗内 コトミさん>



<加藤 那菜さん>

第74回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 入賞作品について

今年度も島根県推進委員会の主催で“社会を明るくする運動”作文コンテストが実施されました。このコンテストは、次代を担う小・中学生のみなさんに日頃の家庭生活や学校生活の中での体験をもとに、犯罪や非行のない地域社会づくりなどについて考えたことや感じたことを作文にし、“社会を明るくする運動”に対する理解を深めてもらうことを目的として毎年行われています。

【島根県BBS連盟会長賞】

吉賀中学校 2年

山田 瑠菜（やまだ るな）さん

作文題名：「声で変わる」

この度の作文コンテストでは、吉賀中学校2年の山田瑠菜さんが島根県BBS連盟会長賞を受賞し、島根県から賞状と副賞が贈呈されました。

また、吉賀町推進委員会においても独自で選考を行い、町内からご応募いただいた作品の中から町長賞、教育長賞を決定し、受賞した2名の方には吉賀町保護司から賞状と副賞が贈呈されました。



【町長賞】

蔵木小学校 6年

末森 心桜（すえもり みお）さん

作文題名：「きっと明るくなる」



【教育長賞】

六日市小学校 5年

上野 凜（うえの りん）さん

作文題名：「私の友達」

第43回全国中学生人権作文コンテスト島根県大会入賞作品について

松江市内で松江地方法務局と島根県人権擁護委員連合会の主催で全国中学生人権作文コンテストの審査会が実施されました。このコンテストは次代を担う中学生が人権問題について作文を書くことによって、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身に付けること、及び入賞作品を国民に周知広報することによって、広く一般に人権尊重思想を根付かせることを目的として毎年行われています。

この度の作文コンテストでは、島根県内65校、応募総数3,734点の中から吉賀中学校2年の矢野菜乃心さんが上位2点に選ばれ、山陰中央新報社賞を受賞し、賞状と盾が贈呈されました。



【山陰中央新報社賞】

吉賀中学校 2年

矢野 菜乃心（やの なのみ）さん

作文題名：「普通」って何ですか



吉賀町アンテナショップかきのき村 創業21周年感謝祭

11月23日（土）、広島県廿日市市にある「吉賀町アンテナショップかきのき村」で創業21周年感謝祭が開催されました。



店内は吉賀町から届けられた新鮮な農産物をはじめ、加工品や無添加食材が並び、多くのお客様が立ち寄り、大盛況でした。

店舗の外では、屋台ブースが立ち並び、お餅や天然酵母パン、植物性ごはんプレート、日本酒、コーヒーなどが販売されました。

また、新米すくいどりが行われ、親子連れでにぎわっていました。



最後に恒例のもちまきを行い、アンテナショップ創業21周年イベントを締めくくりました。



津和野街道トレッキングが開催されました

昨年6月に連携協定を締結した津和野街道交流協議会において、3市町首長及び関係者による津和野街道トレッキングが11月10日（日）に開催されました。

廿日市の栗栖をスタートし、石畳付近で折り返す約4キロのコースで、当日はトレッキングにぴったりの涼しい気候でした。



＜津和野町長・吉賀町長・廿日市市長＞



江戸時代には廿日市市・津和野町・吉賀町を繋ぐ重要な街道として活用されており、いまもなおこうして3市町の交流拠点となっています。

今後もこの津和野街道を活用し、観光や文化といった様々なかたちで交流を深めていきたいと思っています。



「有機の学校 in 吉賀町」を開催しました

11月19日（火）に千葉康伸さん（NPO法人有機農業参入促進協議会 代表理事）、東広島市「安芸の山里農園 はなあふ」代表の森昭暢さんを先生にお迎えし、3回目となる「有機の学校 in 吉賀町」を開催しました。



この日は、夏に緑肥をすきこんだ圃場で、土壌分析によって選定したタマネギを実際に植え付ける実習を行いました。

あらかじめ敷いた高畝専用穴あきマルチと機械でその場で穴をあけたマルチとに畝を分けて作付けをしました。また、苗も早生、中生、晩生と3種類の苗を植え、割り箸を使った植付けや直接手を使った植付けなどいろいろな植付け作業も学習しました。



作業を終えて帰った座学では、緑肥を使った効果や土壌分析による作物選定の重要性などについて意見交換しました。なるべく町内にある資材を使った方が持続可能な農業が取り組み、農薬を使わない土づくりをすることで土壌微生物が増え、農作物の生育や土壌向上につながるなどのお話がありました。

町では、オーガニックビレッジ宣言をしており、環境に配慮した農業の確立に向けて、今後も様々な取組みをしていく予定としています。

島根県「道の駅」交流会研修会が開催されました

六日市基幹集落センターにて、島根県「道の駅」交流会研修会が11月24日（日）に開催されました。本研修会では島根県内の道の駅女性駅長・マネージャーに焦点をあて、島根県女性活躍推進課からの情報提供や、女性駅長・マネージャーによる意見交換会などが行われました。

意見交換会では会場の皆さんも含め活発な意見交換が行われ、普段あまり知ることのできない貴重なご意見を伺うことができました。

昨今の自然災害などにより道の駅としての在り方が問われる中、今回の研修が新たな「道の駅」づくりの契機となることを願っています。





よしか病院・よしか介護医療院活動報告会を開催しました

12月7日（土）に、医療法人カタクリ会の主催による、よしか病院・よしか介護医療院活動報告会を開催しました。

今年3月によしか病院を開設し8か月が経過しましたが、この間の地域医療・介護への取り組みについて、院内の各部署からの報告及び参加者との意見交換を行いました。

会場には、町民のほか、医療介護関係者など、総勢80名の参加がありました。

活動報告では、医師や看護師をはじめ、院内の様々な部署から、業務やスタッフ紹介のほか、公立病院の職員として今後どのようなことに取り組んでいきたいか等について発表がありました。



診療部の三谷医師からは、よしか病院はコミュニティホスピタルとして、在宅療養体制を充実させるための訪問診療や、各種健康講座、地域・大学との連携によるイベントの実施等の取り組みを進めているとの報告がありました。また、今後の展望として、地域とのつながりをより密接にしていくため、サロン訪問など院外での活動に積極的に取り組むことや、持続可能な医療体制を構築していくため、学生・若手医療従事者の研修受け入れ等を行っていききたいとの話がありました。



報告会の最後には、益田保健所 梶浦靖二所長より「これまで様々な地域で医療についての講演会等に関わってきたが、病院のスタッフがここまで勢ぞろいしての活動発表会は初めて。今後またイベントを実施される際は、医療従事者と参加者とがさらに交流し合えるようなお手伝いをさせていただきたい」との講評をいただきました。

医療法人カタクリ会及び吉賀町は、今後もこうしたイベント等を企画・開催し、町民の皆様には病院の運営状況について理解を深めていただくとともに、医療介護従事者と交流し合える機会を作っていけるよう継続した取り組みを進めていきます。

なお、よしか病院・よしか介護医療院活動報告会の様子については、後日YouTubeでの配信を予定しておりますので、準備が整い次第、吉賀町公式LINEにてお知らせいたします。

行政相談宣伝活動

11月17日（日）に開催された「きん祭みん祭農業文化祭」（柿木会場）で、吉賀町の行政相談委員の谷みどりさん、村本静江さん、島根行政監視行政相談センターの前田さんが行政相談制度を町民の皆様にも幅広く知っていただくために、パネル展やチラシ配りの宣伝活動を行いました。



吉賀町では毎月第2金曜日に行政相談を行っています。

詳細は、町民カレンダーに掲載しておりますので、お気軽にご相談ください。

<谷みどりさん、前田さん、村本静江さん>

第20回吉賀町駅伝大会

吉賀町駅伝大会が12月1日（日）に開催され、旧蔵木中学校から吉賀中学校までの6区間、16.7kmを8チームが駆け抜けました。



開会式では選手を代表し「アラサー・アラフォー運動不足☆」の木村互康さんが元気よく選手宣誓をし、その後一斉にスタートしました。

結果は、「チーム本広」が悲願の初優勝を果たし、2位「紫近倶楽部ブラボー」3位「紫近倶楽部アモーレ」となりました。小学生から大人まですべての選手が一所懸命走る姿に沿道からも多くの声援が送られていました。

当日は多くの方に大会スタッフとして大会を支えていただきました。皆様のお陰で無事に全チームが完走することができました。紙面を借りてお礼申し上げます。

※大会結果は吉賀町のHPをご覧ください。(トップ>暮らし>教育>イベント一覧>第20回吉賀町駅伝大会)

吉賀町新病院建設事業の見直しについて

吉賀町では、よしか病院・よしか介護医療院について、現施設の老朽化を踏まえ、適正規模への縮小による建て替えを計画してきました。

しかし、建設事業費の高騰（資材価格、労務費、設備関係費等の上昇）が急速に進んでおり、計画規模の施設整備には想定以上の事業費がかかる状況になっています。このため、計画通りの建て替えを進めると町財政の負担は増大し、将来の町政運営に支障を来す恐れがあります。

こうした状況を受け、当初計画の建設時期を延期し、当面10年程度は現施設を使用する方針とします。

建て替えの延期はしますが、施設の老朽化を踏まえれば早期の建て替えが必要な状況は変わりありません。よってこの間に、建て替えのための財源の確保（補助金など）と、人口動態や町の財政力等を踏まえた背伸びしない施設規模の再検討を進め、建設業界の情勢も見ながら、建て替えを進める考えです。

なお、この方針にかかるこれまでの経過として、11月18日の吉賀町地域医療協議会において承認を受けています。その後、11月29日の町議会全員協議会において報告・説明をしています。

吉賀町に必要な医療・介護機能を再度検討し、住民の皆様のご意見をいただきながら将来を見据えた病院施設の建設を目指して参りますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

【見直し後の新病院整備スケジュール概要（想定）】

	7年後 まで	8年後 まで	9年後 まで	10年後 まで	移転後
財源・施設規模の検討、関係機関協議	→				
基本設計		→			
実施設計			→		
施工（本体工事）				→	
移転・外構工事					→
現病院解体工事					→

※設計・施工の発注方式により工程は変わります。



オーガニック給食の日を実施しました

吉賀町の学校給食の取組みとして、11月14日（木）に第2回目となる「オーガニック給食の日」を実施しました。

吉賀町では、合併前の旧六日市町では平成10年より、旧柿木村では平成4年より、学校給食に有機米を使用しており、現在、オーガニック給食の取組みが全国各地で増えている中、先進的な取組みとなっています。この日は有機米に加えて、すべての野菜について無農薬栽培のものを使用し、町内小中学校に約400食が提供されました。

また、この日は「まるごとよしかの日」とも題して、主菜には町内の豆腐屋さんが作った木綿豆腐を使用し、また、副菜のスープには地元で採れた平飼卵を使用しています。豆腐ハンバーグに使用したミンチ（国産）、牛乳、調味料以外はすべて町内産の食材を使った給食になっています。



当日、六日市小学校は、有機米の生産者である立河内絆の方をお招きしました。

生産者の方から「今年はアイガモの管理が大変だったけど、今年もお米がお届けできて安心しています。」とメッセージをいただき、児童と生産者は交流をしながら一緒に給食を食べました。

また、柿木小学校は、野菜の生産者である有機農業研究会の方を各学年の教室にお招きしました。児童は、野菜のこと、卵を産んだニワトリのことなど、生産者の方にいろいろな質問をして有機農業への理解を深め、生産者との交流給食を楽しみました。



第3回目の「オーガニック給食の日」は2月頃に実施を予定しています。



11月14日の献立

<メニュー>

<使用した吉賀町の食材>

ご飯

⇒ 米

豆腐ハンバーグ

⇒ 木綿豆腐・にんじん・玉ねぎ

吉賀野菜のゆかりあえ

⇒ キャベツ・小松菜・にんじん

旬の野菜たまごスープ

⇒ はくさい・にんじん

(葉つき) 大根・たまご

第48回中国地域県サッカーリーグ決勝大会

2024年島根県社会人1部リーグを6勝2敗2分の成績で2位となり、各県上位2チームが出場する中国リーグへの入替戦に出場しました。

1回戦、鳥取県リーグ第1位のSC鳥取ドリームズと対戦しました。結果は選手の健闘もあり粘り強く戦いましたが、1-1で惜しくもPK戦の末惜敗しました。

紫近倶楽部は地元根付いた取り組み、サッカーを通じて地域を盛り上げる活動を目指しています。

幼児を対象にキッズサッカーも行っています。

サッカーで吉賀町を元気に！



第42回益田市ミニバレーボール大会～吉賀JVC～

11月17日（日）に第42回益田市ミニバレーボール大会が益田中学校体育館において開催されました。この大会は、小学生のバレーボールチーム同士の交流と競技人口を増やすことを目的に、益田市バレーボール協会の主催で行なわれ、鹿足郡・益田市・浜田市の9チームが出場しました。

吉賀JVCからは6年生5人を主とした吉賀サンダーズと、5年生以下の吉賀ミニオンズの2チームが参加しました。2チームとも予選を勝ち上がり、ミニオンズは決勝トーナメントで柿木バレー塾と対戦しました。

【準々決勝】 吉賀ミニオンズ 2-1 柿木バレー塾

続く準決勝、ミニオンズははまだジュニアクラブと対戦し、惜しくも敗退しました。

サンダーズは予選1位でシードとなり準決勝から高津と対戦しました。

【準決勝】 吉賀ミニオンズ 0-2 はまだジュニアクラブ

吉賀サンダーズ 2-0 高津

決勝は吉賀サンダーズとはまだジュニアの対戦となりました。

【決勝】 吉賀サンダーズ 2-0 はまだジュニアクラブ

吉賀JVCは今大会、2年連続で優勝する事ができました。会場にてご声援頂いた皆様ありがとうございました！



町長コラム

Vol. 82



吉賀町長
岩本一巳

手作りの 「ゆたカフェ」オープン

以前の町長コラムで「六公カフェ」について紹介しました。このカフェは、地域の皆さんが、お茶でも飲みながら誰でもくつろげるスペースを作ろうという趣旨で、六日市公民館が企画し、地元の大工さん達の指導を受けながら、バーカウンター、本棚、椅子などを小学生と大人の皆さんで製作し、六日市基幹集落センター1階ロビーで様々な活動を展開しているものです。昨年7月には、六日市小学校5・6年生がNPO法人よしかの里とコラボして、オリジナルコッペパンの販売などを行いました。そして、去る11月11日（月）

には、このカフェを活用して六日市中学校1年生有志の皆さんが「ゆたカフェ」を開催し、私も足を運んでみました。今回は、昨年小学校6年生だった皆さんが、オリジナルコッペパン販売の経験から、もっともっと色々な事に挑戦してみたいとの想いで、企画考案から運営まで全て自分達の手作りで「ゆたカフェ」として実現させました。「ゆたカフェ」とは、来られた方に、ゆったりして欲しいとの想いから「ゆったりまつたりカフェ」の短縮形で生徒の皆さんが名付けたそうです。一日限定のカフェとしてオープンし、ランチタイムでは「豚汁定食」50食分が準備され、生徒の皆さんが調理された食事を大変美味しくいただきました。また、時間の関係で食べることは出来ませんでしたが、午後からは「クッキー&ワッフル」のデザートも提供されたそうです。当日は、地域の皆さんも多数訪れ、とても和やかなひと時を過ごすことが出来ました。

当町では、以前からサクラマス

プロジェクト事業を展開し、地域ぐるみで子供達の育ちを支援しています。今回のカフェは、地域の子供達の挑戦を地域の大人達が温かく見守り、応援していく素晴らしい企画であったと思います。このようなことをきっかけに、世代間交流の輪も広がっていくことを期待しています。

現在、町内5つの公民館では、それぞれの地域特性を活かして、独自の活動を精力的に展開されています。地域住民の活動拠点である公民館活動を皆さんで盛り上げていきましょう。



<地域の皆さんと一緒に楽しいランチ>



<生徒の皆さんは笑顔一杯で頑張りました>



☆☆☆上下水道コラム☆☆☆ 漏水検査と漏水時の減免（減額）について

◇水道管の漏水について◇

寒さが続き水道管や器具の破損が心配な時期になりました。凍結により水道管が破損し、漏水（水漏れ）が起こってしまうことがあります。漏水がおこってしまうと水道料金が上がってしまうだけでなくカビやシロアリの発生、床材など家屋の腐食などの可能性が出てきてしまいます。（漏水時の水道料金の減免については下に記載してあります。）各ご家庭でチェックしていただくことで漏水を早期に発見することが出来ます。ご協力お願いいたします！

◇家庭でできる漏水検査◇

漏水が発生しているかどうかは以下の手順で水道メーターを点検することで確認できます。

- ①家の中の水道を全て閉める
- ②水道メーターのパイロット（銀色のこま）が回転していないか確認する
- ③パイロットが回転していると、漏水しています。

指定水道工事業者に連絡し修理を依頼してください。

※メーターは各ご家庭の敷地内に設置してあります。

草や砂利などで隠れている場合がありますので
雪が降る前に場所の確認をお願いします。



◇漏水発生時の対応◇

町指定の水道工事業者に修理を依頼してください。※メーターより宅内側での修理は個人負担になります。漏水による使用水量の増加は一部を減免（減額）する制度があるのでご活用ください。

※ただし水道使用料金を減額する場合は漏水箇所の修理が必要です。また、修理を依頼する際は町指定の水道工事業者に依頼してください。資格を持っていない個人が水道工事を行うことは水道法により禁止されています。個人で修理を行った場合、減免は出来ませんのでご注意ください。

◇漏水に伴う水道料金の減免申請について◇

漏水発生時の水道料金の流れをご紹介します。

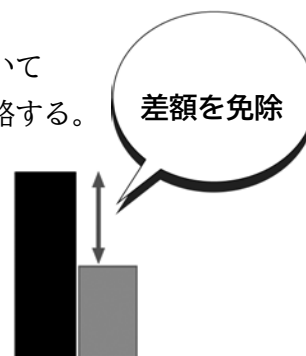
- ①町の指定水道工事業者に修理依頼をする。

※吉賀町HP→暮らし→生活環境衛生→吉賀町指定工事店について

- ②修理が終わったら業者に水道水量認定願を町に提出するよう連絡する。
- ③水道水量認定願を業者が町に提出する。

- ・漏水修理時の直近三か月の水道使用量を通常の使用量として、漏水量と通常の使用量との差額を減免します。
- ・減免の対象は漏水修理をした期の1期分になります。

そのため、漏水が発生した場合は早急に修理をしたほうが多く減免することができます。（下記の例を参照。）



■・・・漏水も含めた水道使用量 ■・・・認定水量

漏水が発生しすぐに修理した場合					漏水が発生したが、すぐに修理しなかった場合				
9月～2月の平均水道使用量					9月～2月の平均水道使用量				
水道使用月	9・10月	11・12月	1・2月	3・4月	水道使用月	9・10月	11・12月	1・2月	3・4月
	平常時	平常時	平常時	漏水発生修理した		漏水発生	漏水	漏水	修理した
				減免					減免

漏水が多数発生すると水道業者の修理が間に合わなくなることがあります。指定水道工事業者は町外にもあります。

ご不明な点は役場建設水道課（79-2212）までご連絡ください。

こども食育フェア開催

11月30日（土）、福祉センターにおいて、吉賀町と吉賀町健康づくり推進協議会 食と歯の部会の主催による子ども食育フェアを開催しました。

子ども食育フェアは若い世代を中心とした食育の推進、健全な食生活の実践力を身につけてもらうきっかけになる仕掛けを作り、食に興味関心を持ってもらうことを目的に開催しています。また今回は、「こども食育フェア～月曜日はみそ汁を作って食べよう」と具体的なテーマを掲げ、月曜日の朝ごはんは、ごはんのみそ汁を食べていただけることを目指して実施しました。当日は、町内の保育所園児と小学生、その保護者など計128名の参加がありました。



第1部は「おうちの台所でつくる子どもの自立と未来～親子で楽しむ子どもの料理と大人の見守りとは？」と題してこどもキッチン主宰 石井由紀子さんにご講演いただきました。皆さん、料理を作っていると、子どもが得意げに「手伝ってあげる」とやってきて、ひたすら混ぜ混ぜ、、、ひたすらやり続けて終わらそうとすると、ギャーとなった経験はあるのではないのでしょうか。親が困ったと思う子どもの行動の裏側には、子どもが生まれながらに持っている「自分で自分を育てようとする力」の存在、新しい子どもの観方を教えて頂きました。また、小さな子どもが台所仕事をやりたがる本当の理由、台所仕事の危険なものの安全な使い方について詳しくご講演いただきました。講演中にはいりことこんぶを弱火で40分じっくり煮て作ったミネラルとおいしさたっぷりの出汁を試飲させていただき、「おいしい！」といった声が多く聞かれました。

参加者からは、「終始うなずき、勉強になることがたくさんあった。」「子どもの行動の理由を具体的に教えて頂きなるほどと思うことがたくさんあった。家庭でのヒントをたくさんいただけてよかった。」「だしがとてもおいしかった。家でも実践してみようと思った。」「子どもと料理を作ってみようと思った。」などの感想が寄せられ、とても好評でした。



第2部は、「月曜日はみそ汁を作って食べよう」をテーマに、吉賀町で食や生活習慣の改善等に取り組まれている団体の皆さんによるワークショップを9つ企画しました。町が実施した保育所から高校生までの生活アンケートで朝食の摂取率が以前よりも下がっており、朝食でごはん、みそ汁を食べることを意識していただくためにテーマを設けました。おむすび作りや具沢山みそ汁、いりこのつかみ取り、野菜がしっかり取れるメニューの紹介、噛めるおすすめおやつを紹介、野菜の素材の味を感じていただく甘い野菜はどれだ？、ロケットストーブで炊いた鮎飯、工作、大人の健康チェックなどいずれも親子で楽しめる内容でした。

参加者からは「からだにやさしいごはんとお味噌汁とてもおいしく、心も満たされました」「さつまいもよりかぼちゃを甘い判断したことにもびっくりした。」「こどもが夢中で食べていた。いりこでさっそく出汁づくりをしたいと思う」と好評でした。

日々忙しい毎日を送られている保護者の方に今回のこども食育フェアを通じて、日曜日に子どもとみそ汁の具を一緒に切ってみよう！だしをとって月曜日の朝ごはんは、ごはんのみそ汁にしてみよう！と思っただけのことができたならうれしく思います。

脳の血管がつまったり（脳梗塞）、破れたり（脳出血）する病気をまとめて「脳卒中」と言います。

脳卒中は「高血圧」と深い関係にあり、島根県では、脳卒中を起こした方の約7割が高血圧症という現状にあります。高血圧は自覚症状があまりなく、気づかぬうちに進行します。健診などで精密検査や治療が必要と判定された場合は、必ず医療機関を受診しましょう。

【自分の血圧に関心を持ちましょう！】

みなさんは、普段の自分の血圧値がどのくらいご存じですか？益田圏域では、働き盛り世代の男性の脳卒中死亡が多い現状もあります。健康管理の一つとして、特に40歳を過ぎたら、一家に一台血圧計をご用意いただき、定期的な血圧測定を習慣化しましょう。

【脳卒中は再発予防が重要です】

脳卒中の発症・再発を防ぐために普段の生活の中で、気をつけてほしいことをまとめました。

- ①薬を指示通り飲みましょう
- ②水分をしっかり摂りましょう：脱水は脳卒中の引き金です。こまめに水分補給を！
- ③禁煙をしよう：血圧上昇、動脈硬化の原因になります
- ④お酒の飲みすぎに注意しよう：飲みすぎは血圧上昇の原因になります
- ⑤睡眠・休養をしっかりとろう
- ⑥ぬるめのお風呂に入ろう
- ⑦塩分の摂りすぎに注意しよう：塩分6g以下／日を目標にしましょう
- ⑧野菜をたくさん食べよう
- ⑨かかりつけ医の受診をしよう

【BGHクラブ（脳卒中既往者の会）へ参加してみませんか？】

BGHとは「Be in Good Health＝健康である」の頭文字をとり名づけられました。脳卒中既往者の方や家族の方が集まり、みんなで情報交換や再発予防のための学習、交流会を4回／年実施しています。



令和6年度は、食事についての学習・調理実習、リンゴ狩りをしました。参加者さん同士で励ましあい、悩みなどの情報交換をしています。

問合せ先：吉賀町役場保健福祉課／柿木地域振興室 保健師まで

吉賀町人権施策推進基本方針[第二次改定]

吉賀町まちづくり計画に基づき、『人権が尊重されるまちづくり』をめざすために2009年に吉賀町人権施策基本方針を策定しました。そして、人権課題について「考え」、豊かな人権感覚を身につけるための1つとして2024年3月に基本方針の第二次改定を行いました。第二次改定の中のいろいろな人権課題から1つのトピックを定期的に紹介していきます♪

いろいろな人権課題

③高齢者



吉賀町ではどのような課題があるのでしょうか？

人が年を取り、たとえ認知機能が衰えたり介護が必要な状態になったりしても、人として尊重されて生活ができることは、豊かな社会をつくるために重要なことです。町民誰もが高齢期を安心して過ごせる社会、高齢者が自立と尊厳を持ち、活躍できる社会をつくり上げていくことが求められています。

高齢者の人権問題について

Q.高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか

- ①高齢者を狙った振り込め詐欺、悪質商法等が行われていること(28.0%)
- ②認知症のある人への理解や認識が十分でないこと(21.0%)
- ③施設や病院における介護等で、虐待されたり、プライバシーが尊重されなかったりすること(18.8%)
- ④道路や公共施設等が、高齢者が利用しやすいようにつくられていないこと(11.4%)

町民意識調査より(2023年実施)

高齢者が生き生きと生活できる社会を実現しよう！

高齢者が持つ豊富な経験や技術、知識が職場や地域活動に活かされることが、高齢者自らの生活安定と生き甲斐につながったり、地域社会で一定の役割を果たすことができるようにしたりすることが大切です。

町民の誰もが長生きしてよかったと実感できる施策の展開を推進します。

毎年1月26日は「文化財防火デー」



<注連川 旧道面家住宅>



<福川 福川八幡宮>

昭和24年1月26日に国宝「奈良法隆寺金堂壁画」が焼失したことに基づき制定され、文化財を火災・震災・その他の災害から守るとともに、日本国民の文化財愛護思想の高揚を図る目的とし、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め今年で71回目を迎えます。吉賀町にも旧道面家住宅(注連川)や福川八幡宮唐獅子の木彫等、貴重な文化財があり、この貴重な文化財を後世に引き継ぐためにみんなで守っていく必要があります。

全国で文化財防火運動が展開され防火訓練等を行っており、六日市、柿木分遣所では1月26日に吉賀町消防団と合同で火災防ぎょ訓練を実施します。消防訓練時、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

お問い合わせ先

六日市分遣所 77-0162
柿木分遣所 79-2201

吉賀町立図書館

【きん祭みん祭農業文化祭について】

今年もきん祭みん祭農業文化祭で感想画展示やBM車みたい号の出前図書館を行いました。感想画は、町内の保育所園児さんによる作品で、個性あふれる作品がたくさんありました。出前図書館では、図書館によく来られるお客様や学校の巡回で利用している子どもさんが本を借りられました。また、町外から来られた方が興味深く図書館車を見学されていました。

図書館は土・日曜日も開館していますのでご来館下さい。



《 今年のベストリーダー 》

今年もたくさんの方にご利用いただきありがとうございます。

一般図書・絵本・CDのよく借りられた資料をご紹介します。(令和6年4月～11月までの貸出統計より)

一般図書の部

- | | | |
|----|------------|--------|
| 1位 | 俺たちの箱根駅伝 | 池井戸潤 著 |
| 2位 | 夏 空 | 今野 敏 著 |
| 3位 | 有罪、とAIは告げた | 中山七里 著 |

絵本の部

- | | |
|----|--------------------|
| 1位 | アンパンマンののりものりよう |
| 2位 | ぎょうれつのできるチョコレートやさん |
| 3位 | 野球しようぜ(大谷翔平ものがたり) |

CDの部

- | | | |
|----|------------------|----------|
| 1位 | Mrs. GREEN APPLE | ANTENNA |
| 2位 | 中島みゆき | ここにいろよ |
| 3位 | 名探偵コナン 主題歌集 | 20オールソング |

いかがですか。CDにはいろんなジャンルがあって、落語なども貸出します。
楽しい本と音楽を探しにご来館下さい。

《図書館利用状況11月》

- 貸出総数 2664冊
- 貸出人数 339人
- 来館者数 415人

〔休館日と返却ポスト〕

- ・毎月曜日と祝日は休館です。
- ・12/28～1/6は年末年始の休館です。
- ・1/29(水)は図書整理のため休館です。
- ・吉賀町内各公民館前に返却ポストを設置しています。

柿木公民館

新年最初の満月の日、再び正月を迎える小正月

元旦を中心とした正月(大正月)に対して、1月15日を小正月といいます。昔の「月」を基準にしていた暦では、新月から新月までを1ヵ月としていました。そのため新年最初の満月はこの日にあたります。小正月はそうした満月をめだたいとしていた時代の名残です。年末から忙しく働き続けた主婦をねぎらうために、この日を「女正月」とする地方もあります。

また、この日を「成人の日」(2000年からは1月第2月曜に変更)と定めたのも、小正月に元服の儀式が行われていたことに由来します。

【今月の本の紹介】

「神話」の歩き方
華麗な女たち
学校裏サイト
使い捨てカイロ物語
親しき仲にも冷却あり
楽園の眠り
うつつ・うつら

平藤 喜久子
吉田 ルイ子
下田 博次
江本 巖
森 瑤子
馳 星周
赤染 晶子

はい、さようなら。
覚悟
名水に会いたい
ばかたれ
特命
雲の影

瀬戸内 寂聴
橋田 幸子
南 正時
奥居 香
麻生 幾
花村 万月



開館日：火～金曜日及び毎月第2・4の土日
開館時間：9～16時
休館日：毎月曜日と祝日
12/28～1/6

2025 1 サ・ネジ・ト にちはら 番組スケジュール

※編成の都合上、番組・内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

月	火	水	木	金	土・日
6 時 ～ 体操の時間					
00 津和野夜神楽2024 出演 木ノ口神楽社中 演目 未定	00 釣り天国!石見 15 探検社ぶらり 30 いざ山城 45 気仙沼めつけ	00 第42回 益田市 ミニムービー大会 よしかにニオンズ (吉賀JC) 対 柿木バレー塾 よしかにサンダーズ (吉賀JC) 対 はまだジュニアクラブ	00 アウトドアビギナーズ 15 出雲弁もやま話 30 くわいだん・怪談- おべたわ!OO大先生	00 植松努氏講演会 in 津和野高校 講師 植松 努 氏 (株式会社植松電機 代表取締役) 役 人の可能性を奪う言葉「どうせ無理」を 無くし、夢を諦めない事の大切さを伝 える植松努さんによる講演会の模様 11月12日収録 津和野高校体育館	6時～24時 ニュース・サンネット (1時間おき)
10 津和野地域文化芸術の祭典 ◇長福千原座神楽社中 恵比須 / 大蛇	00 手軽に一品 30 川上栄治の益田旅		00 出雲のほそ道 30 島大病院ちよと気になる健康講座	00 第75回近県中学校音楽大会 津和野町内の出場校の演奏を 放送します! 11月10日収録 津和野体育館	ニュース・サンネット終了後 11日・12日 かのあし安全安心だより 津和野警察豊員が津足郡内の 安全安心に関する情報をお届け します
11 ◇バレットベネッセル クラシックカバレエ 11月3日収録 舞臺ヒュメノ広場	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!	00 ビジカベン・ド・フェス・デ・ノ・イル島根 島根県内のビジカベン・ド・益田市に終結! 多彩なジャンル・サウンドで最新のヒット・な 空間をお届け	00 おくいずも新探訪へさらに「奥へへ 15 ひらたナビ・山ちゃんど行く 30 CANV情報ネットしまね	00 釣り天国!石見 15 探検社ぶらり 30 いざ山城 45 気仙沼めつけ	25日・26日 魅力説明!津和野城 vol.5 築城700周年を迎えた津和野城 の魅力について歴史を紐解き ながら紹介
12 00 アウトドアビギナーズ 15 出雲弁もやま話 30 くわいだん・怪談- おべたわ!OO大先生	00 津和野城築城700年記念 シンポジウム『津和野城の 新しい魅力を和らげる』 ◇基調講演 ◇パネリスト・スキャット 11月4日収録 津和野体育館	【出演団体】 Swing Phoenix (益田) Groom! Lab (安来) T-Ossan Orchestra (松江) ラメーリジャ・オ・グー・ス・ラ・ジャ・カンバス (雲南) Bird Jazz Orchestra (出雲) 103 Soundscape Jazz Orchestra (江津・浜田) 熱狂楽団 JAPSACON (益田)	00 よしかオースタムセミナー パネリスト・スキャット・グループ・アーク 「みんなで持続可能な地域の医療を創造 しよう」 島根大学医学部附属病院総合診療医セ ンター 等と連携し、総合診療中心とし た地域医療について学びを深め、考え るためのイベント 10月5日収録 六日市基幹集落センター 30 高津川地域交流ライブ	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!	
13 00 出雲のほそ道 30 島大病院ちよと気になる健康講座	00 津和野夜神楽2024 出演 石見神楽左衛門社中 演目 恵比須 / 天神 11月16日収録 津和野町民センター				
14 00 おくいずも新探訪へさらに「奥へへ 15 ひらたナビ・山ちゃんど行く 30 CANV情報ネットしまね					
1 5 時 ～ 体操の時間					
17時 ～ 9時台からの番組をリピート放送					
新年特別番組① 1月1日(水)～3日(金) 6:00～ 令和7年年頭挨拶 [出演] 町長・町議会議員 7:00～ 津和野城築城700年記念シンポジウム 9:00～ 津和野町長 文京区長対談番組 津和野町と文京区の交流事業などについて対談 10:00～ 激辛!!地方創生委員会NL 第9弾 島根と都会で活躍する辛口の論客たちが徹底討論			議会中継日程(再放送)【112CH】 ◇吉賀町議会12月定例会 一般質問 1月6日(月)～8日(水) ◇津和野町議会12月定例会 一般質問 1月13日(月)～14日(火)		サンネットLINE公式アカウント 

グラントワ Grand Toit



島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

掲載されている内容は、2024年11月21日時点の情報です。
最新の情報は、グラントワホームページをご覧ください。

問合せ

T:098-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」
TEL:0856-31-1860 FAX:0856-31-1884
E-mail:grandtoit@cul-shimane.jp https://www.grandtoit.jp

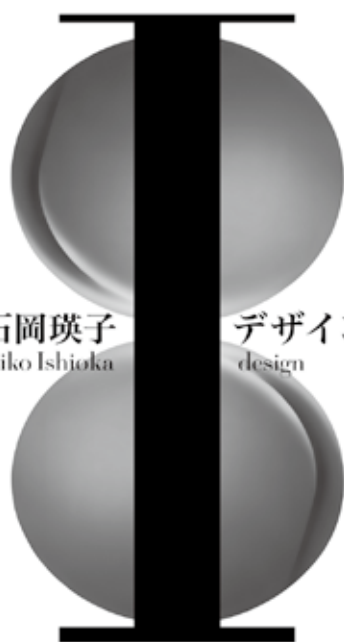
Facebook
更新中!



流行は絶対に追わない。

石岡瑛子
Eiko Ishioka

デザイン
design



石岡瑛子が
ここに
いる

2024年12月14日(土) - 2025年2月24日(月・振休)

【開館時間】9:30-18:00 ※展示室への入場は17:30まで

【休館日】毎週火曜日(2月11日は開館)、12月28日(土)・1月3日(金)、2月12日(水)

【観覧料】当日券(企画展のみ) / 一般1,000円、大学生600円、小中高生300円
前売券 / 企画・特別・コレクション展セット900円

島根県立石見美術館

特設サイトは
こちら



企画展

「石岡瑛子 Iデザイン」関連プログラム

Meet 瑛子

益田の街中で瑛子がデザインしたポスターや書籍をご覧ください。
たくさんのサテライト会場を周遊して、街ごとお楽しみください。

2024年11月14日(木) - 2025年2月24日(月・振休)

※時間は店舗営業時間に準じる



開催場所
はこちら

新春 瑛子みくじ

石岡瑛子の魂宿る言葉みくじで新春の運だめし!
大吉がでたら素敵なプレゼントももらえます。

2025年1月4日(土) - 26日(日)

※期間中ご来場の方は全員引いていただけます(お一人1回1回)。

ただし企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要。

※数に限りがございます。予定枚数終了次第、期間内であっても終了する場合があります。



グラントワteaガーデン「福茶」

新春のお祝いに、金粉を浮かべたお茶をご提供いたします。

2025年1月4日(土)

【時間】10:30- 【会場】美術館ロビー 【定員】先着100名

【料金】無料(ただし企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要)



鑑賞イベント「みるみると石岡瑛子を見てみる?」

対話型鑑賞を研究・普及するグループ「みるみるの会」のメンバーと一緒にしゃべり
しながら石岡瑛子の作品をじっくりと鑑賞し、その魅力を味わいましょう。

2025年1月12日(日) / 2月15日(土)

【時間】各回14:00- 【会場】講義室 【定員】先着15名(申込不要)

【料金】無料(ただし企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要)

※赤ちゃんや未就学児も一緒にご参加ください

反田恭平 &
ジャパン・ナショナル・オーケストラ
コンサートツアー2025



© Yui Ueno 反田恭平 / NO

ピアニストとしてだけでなく指揮者としても、さらなる旋風を
巻き起こし続ける反田恭平とJapan National Orchestraが
――グラントワ初登場!

2025. 島根県芸術文化センター

2/23(日)開場13:15 開演14:00 「グラントワ」大ホール

チケット発売中! 入場料(全部前定・税込)
S席 8,000円 A席 7,000円 B席 4,000円 未就学児入場不可



アマチュア・ミュージック フェスティバル in MASUDA 2025

2006年より毎年開催している、地元ミュージシャンによる
ライブイベント。アツいパフォーマンスをお楽しみに!

2025.2.9[sun] グラントワ
open 13:30 start 14:00 小ホール

入場料【自由席 / 税込】

一般 1,000円
中学・高校生 500円
小学生以下 無料





《寄稿》
闇はやつぱり闇です

竹中 和博

今、世間を騒がせている「闇バイト」・・・闇といえば暗闇のこと位しか思い浮ばない言葉でしたが、改めて広辞苑で引いてみれば、「暗い事」と言う意味の外に、「思慮分別のないこと」「心が乱れて迷う事」とあります。「闇に惑う」ともありません。

今流行?・・・の闇バイトなるものの正体もそこら辺にありそうです。楽をしてお金を稼ごうとしている者にとっては、この闇の中間こえてくる声は甘い甘いものとなって耳に届くらしいのです。応募する側も闇を隠し、裏が有るとも知らず集まって来て、気付いた時にはすでに遅く結局犯罪に手を染めてしまっているという事の様です。

広辞苑の中にあつた、心が乱れて思慮分別のない事に陥ってしまうのだと思います。

もう一つ、「働けば回る」と言う【ことわざ】があります。回るのは金回りのことで、働けば、なんとか遣り繰りがつくし、金回りも良くなるということですよ。知らなかったからと言って強盗や殺人を犯しても良いという事には絶対になりません。働き口が無いなら田舎に来て米作りでも

して下さい。食べるためには汗水流して仕事をするという本来の姿がわかると思います。闇から始まったも必ず明るみに出て一生後悔することになる仕事だと始める前によくよく考えて行動されることを望みます。

《寄稿》

郷里回想録二十

橋本 雅夫

今年も、又、暮れの除夜の鐘を聞く季節となった。「おおつもごり」に昔や以前は古障子戸何んかに呼應した此の鐘は百八回鳴る。是は人の道は常に四苦八苦の人生であると云ふ教えによる。よって此の四苦八苦を掛算式に当て填めると「四九」は「三十八」となり、「八九」は「七十二」となる是を合せると「百八」となる

従つて此の除夜の鐘は其の年の暮れ大晦日に「百八回」打ち鳴らして一年間の業を打ち払ふと云ふものである。そしてやがて迎えるお正月は神佛は基より家内人、他用の御料理を各自家で自前するのが古来よりの習わしであつた。現今は料理に美しさを取り入れているが、古来より本来の主旨は第一番に各々の「願い」が込められていると云うもの。よって、此のお正月料理通常伝承は「三つざかな」と云ふ料理が其の主体を成す。是は、「数の子」と「黒豆」、そして

「たづくり」の三種を云ふ数の子、黒豆については周知の通りではあるがあえて「数の子」は多数のこの数の子卵の様に子宝に恵まれ子孫繁栄を願ふ。「黒豆」は自然の中において体も黒々なるまでまめで元気に働けば、おのずと多収も得られ皆が有福に成ると云ふ願いもの。大和乃国日本は古来より農業主体国従つて田畑に「小豆」(つまり田作りを差す田の神含む)を播種してお正月飾りにも付けてある様に「鰯」の干物を田畑に蒔けば肥やしと成りて更に増収を得ると云ふもの、そして是を戴き食せば自ら満足に生きられる。つまり一生を無事元気で送日可能と云ふ要約に成るものと解す次第である事を念じつつ・・・。

また、正月七日は七草かゆを食べる是は西国より鳥が飛来し疫病を運んでくる、よって七草かゆを食べると云ふもので、「なずな」、「ごききょう」、「はごべら」、「すずな」、「すずしろ」等々であるが、現今では環境などの著しい変化で入手困難な種類もある世となった従つて足らずの種は他の例えば「人参の葉」等ではを補う。つまり「気は心」である。しかし、神仏に供えるお餅は「願い」を込めやはり入れて煮るのが常であつた。しかし、かくして極めて麗かなる希望の新春の春日ではある。

《寄稿》

安全祈願地蔵

赤松 楽美

約150年前に作られたと伝えられている座像一体と、立像六体が地元住民の安全祈願として安置されており、3年ごとに供養祭が開かれています。





ちょうみんひろば



《俳句》

錦秋の山並はるか今日も晴れ

村上 毅

畠より声かけらるる小春かな

齋藤 ツル子

秋の旅静かな庭にししおどし

糟谷 圭子

日は西に刈田に匂ふ藁の息

三浦 一美

縁側に庭の柿喰む子規忌かな

山崎 美智子

新藁の注連縄青き社かな

竹中 和博

給食の窓から見ゆる尉鵜

村田 綾美

空山の空谷の冬もみぢかな

青木 道子

冬枯れていても地球は青き星

田村 民子

《川柳》

新札が出たというけど興味なし

村上 毅

抽選会一等賞の一つ後

竹中 和博

蟬の殻よりもよって柚子の枝

谷尻 和好

刈られても尾花咲かせるススキかな

長峯 辰雄

消える夏秋風寂し老いを知る

岩上 武史

昨日今日消える記憶数知れず

石村 菊夫

消えてゆく霧の中から児等の声

橋本 雅夫

与野党が国民無視の総選挙

水上 健二

抱きしめて不安が消えた幼児よ

寺戸 美瑛子

消し忘れもどって確認出掛けよう

大庭 和子

つまずいて自分の歳が良く解り

田村 民子

落書きをするな消す身になってみる

澤 三智代

《短歌》

バスの旅乗ると宴会手にビール

夜待たずして乗りに乗ってる

竹中 和博

ゆららにて枕並べた同い年

幾年流れ同じえがおで

齋藤 みどり

花さそふ花よりも直淡き雪

千々にもの思はせ夜半の月

橋本 雅夫

老いの今ライン仲間に参加して

友との回想むいかい

中村 恵己子

下駄の音母帰る音裏木戸は

母帰る所遠き日の事

村上 勝史

それぞれの苦味と甘味和して美味

大福まことに珈琲に合ふ

長峯 辰雄

《お詫びと訂正》

広報よしか12月号No.230において一部誤りがありました。お詫びし訂正させていただきます。

○21項 長峯さんの《短歌》

正…秋桜を手折りて母に持たせたる

かの日の景色けふは思ほゆ

誤…秋桜を手折りて母は持たせたる

かの日の景色けふは思ほゆ

出生くすこやかに（11月届出）

河村 暖人（はると）さん

勇人・咲子さんの子 立河内

お悔みくすらかに（11月届出）

松前 ミサ子 さん 99歳

中村 満知枝 さん 96歳

清水 善吉 さん 96歳

村上 辰雄 さん 96歳

同意が得られた方のみ記載しています。

吉賀町の人口・世帯数			
(令和6年11月30日現在)			
人口	5,588人	(+1)	
男女	2,686人	(-3)	
世帯数	2,902世帯	(+4)	
	2,965世帯	(-4)	
	内は前月の比較		

寄稿・文芸コーナー

応募方法とお知らせ

●毎月1日までに企画課へ提出してください。

●ください。

●寄稿の場合は五〇〇字以内として

ください。

●楷書で略字を使わず、漢字は常用

漢字を用いてふりがなを振ってくだ

だい。

●応募作品は、基本的に原文のまま

記載しますが、原文の意味を損な

わない範囲で修正する場合があります。

●作品の内容によっては掲載しない

場合があります。

●応募多数の場合等は掲載しない場

合があります。

●原稿はお返ししません。

●掲載希望のコーナー名を記載くだ

さい。

●掲載の有無は連絡いたしません。

※応募された方は右記を了承いた

いた事とさせていただきます。

お出かけカレンダー

1/2 (木) 白谷神楽社中 新春神楽

1/11 (土) ㊦

1/19 (日) ㊦

1/26 (日) ㊦・ヨンニチガルテン

㊦→木部谷温泉松乃湯営業日

白谷神楽社中 新春神楽



恒例の初神楽、今年は津和野町の石見神楽保存会日原社中が友情出演。恵比寿さんから福飴をもらって縁起の良い事始めはいかが？

1/2 (木) 10 時～ 15 時

於：ふれあい会館 吉賀町柿木 500-1



ヨンニチガルテン



毎月第 4 日曜日に小さなマルシェを開催しています。

おいしいもの&かわいいもの、素敵な出会いがありますように♪

1/26 (日) 11 時～ 16 時

於：櫛がるてん

吉賀町下須 674-1



Instagram

掲載の情報は予告なく変更になる場合があります。お問い合わせ：吉賀町観光協会 〒699-5506 島根県鹿足郡吉賀町有飯238-2 ☎080-2922-1506 定休日：火・水

